

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月4日

上場会社名 科研製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4521 URL <http://www.kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 乾 四朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 遠藤 孝雄

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

TEL 03-5977-5002

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	65,925	2.8	10,471	8.0	10,104	6.9	6,106	15.8
21年3月期第3四半期	64,125	—	9,695	—	9,448	—	5,271	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	62.20	—
21年3月期第3四半期	52.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	101,105	59,643	59.0	613.27
21年3月期	94,504	56,679	60.0	577.27

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 59,643百万円 21年3月期 56,679百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,100	3.8	11,300	6.3	10,800	4.9	6,500	16.5	66.83

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 101,879,461株 21年3月期 101,879,461株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 4,624,335株 21年3月期 3,695,041株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 98,176,637株 21年3月期第3四半期 100,933,925株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

医薬品業界では、医療機関・調剤薬局に対する後発医薬品の使用促進、DPC(診断群分類別包括支払制度)対象病院の増加など、国の医療費抑制策が推し進められております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、主力の医薬品・医療機器が売上を伸ばし、売上高は65,925百万円(対前年同期比2.8%増)となりました。利益面につきましては、海外治験の展開などにより試験研究費が増加する一方で、販売費及び一般管理費の効率化につとめ、営業利益は10,471百万円(対前年同期比8.0%増)、経常利益は10,104百万円(対前年同期比6.9%増)、四半期純利益は6,106百万円(対前年同期比15.8%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(1)薬業

医薬品・医療機器につきましては、主力品の関節機能改善剤「アルツ」が引き続き売上を伸ばし、癒着防止吸収性バリア「セプラフィルム」も伸ばいたしました。後発医薬品も売上を伸ばしましたが、慢性動脈閉塞症治療剤「プロサイリン」は減収となりました。

農業薬品につきましては、飼料添加物「サリノマイシン」、水稻用除草剤「ペントキサゾン」が減収となりました。

その結果、売上高は64,075百万円(対前年同期比2.9%増)、営業利益は9,338百万円(対前年同期比8.9%増)となりました。

なお、海外売上高は1,995百万円となりました。

(2)不動産事業

不動産事業の主たる収入は文京グリーンコートの地代であり、売上高は1,849百万円(対前年同期比0.6%減)、営業利益は1,132百万円(対前年同期比1.4%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は101,105百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,601百万円の増加となりました。これは主に、売上債権の増加によるものであります。

負債は41,461百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,636百万円の増加となりました。これは主に、仕入債務の増加によるものであります。

また、純資産は59,643百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,964百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

自己資本比率は、59.0%(前連結会計年度末60.0%)となりました。

(2)連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,137百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末には13,694百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は5,589百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は 1,617 百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は 2,833 百万円となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 5 月 12 日に発表いたしました業績予想は変更しておりません。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(たな卸資産の評価方法)

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産につきましては、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間において掲記していた「賞与」及び「賞与引当金繰入額」は、勘定科目の見直しにより「賞与及び賞与引当金繰入額」として掲記しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の「賞与」及び「賞与引当金繰入額」は、それぞれ 751 百万円及び 415 百万円であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,591	10,155
受取手形及び売掛金	35,682	28,347
有価証券	5,102	2,401
商品及び製品	5,791	5,670
仕掛品	1,776	1,676
原材料及び貯蔵品	2,775	3,599
その他	3,038	3,087
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	62,750	54,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,789	18,161
その他（純額）	7,506	7,734
有形固定資産合計	25,296	25,895
無形固定資産		
	382	448
投資その他の資産		
投資有価証券	5,156	5,042
その他	7,518	8,185
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,675	13,228
固定資産合計	38,354	39,572
資産合計	101,105	94,504

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,105	13,172
短期借入金	8,510	7,910
未払法人税等	2,026	2,564
引当金		
賞与引当金	673	1,162
その他の引当金	601	565
その他	5,840	5,862
流動負債合計	34,757	31,237
固定負債		
引当金		
退職給付引当金	5,728	5,598
その他の引当金	380	357
その他	594	631
固定負債合計	6,704	6,588
負債合計	41,461	37,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,853	23,853
資本剰余金	11,587	11,587
利益剰余金	28,056	24,698
自己株式	△4,131	△3,417
株主資本合計	59,365	56,722
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	276	△43
繰延ヘッジ損益	2	—
評価・換算差額等合計	278	△43
純資産合計	59,643	56,679
負債純資産合計	101,105	94,504

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	64,125	65,925
売上原価	33,124	33,994
売上総利益	31,001	31,930
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,132	891
給料	5,765	5,759
賞与	15	—
賞与引当金繰入額	1,150	—
賞与及び賞与引当金繰入額	—	1,166
福利厚生費	858	836
退職給付費用	774	1,023
賃借料	1,244	1,165
旅費及び交通費	1,111	967
研究開発費	5,235	5,825
その他	4,018	3,822
販売費及び一般管理費合計	21,305	21,458
営業利益	9,695	10,471
営業外収益		
受取利息	34	13
受取配当金	113	87
その他	147	48
営業外収益合計	296	148
営業外費用		
支払利息	103	75
退職給付会計基準変更時差異の処理額	393	393
その他	45	45
営業外費用合計	543	515
経常利益	9,448	10,104
特別利益		
投資有価証券売却益	32	68
ゴルフ会員権償還益	—	26
その他	0	—
特別利益合計	33	95
特別損失		
固定資産除却損	63	104
投資有価証券売却損	436	—
投資有価証券評価損	33	—
ゴルフ会員権評価損	47	0
その他	5	—
特別損失合計	585	104
税金等調整前四半期純利益	8,896	10,095
法人税等	3,625	3,988
四半期純利益	5,271	6,106

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,896	10,095
減価償却費	1,754	1,791
長期前払費用償却額	102	91
退職給付引当金の増減額(△は減少)	464	492
受取利息及び受取配当金	△148	△100
支払利息	103	75
ゴルフ会員権評価損	47	0
投資有価証券売却損益(△は益)	403	△68
投資有価証券評価損益(△は益)	33	—
有形固定資産除却損	63	88
売上債権の増減額(△は増加)	△6,820	△7,335
たな卸資産の増減額(△は増加)	△804	603
仕入債務の増減額(△は減少)	4,228	3,932
未払消費税等の増減額(△は減少)	274	253
その他	134	198
小計	8,733	10,118
利息及び配当金の受取額	150	102
利息の支払額	△99	△75
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,752	△4,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,030	5,589
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,096	△2,031
無形固定資産の取得による支出	△76	△101
投資有価証券の取得による支出	△187	△331
投資有価証券の売却による収入	501	325
投資有価証券の償還による収入	—	500
長期前払費用の取得による支出	△25	△25
その他	52	48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,832	△1,617
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,830	600
長期借入金の返済による支出	△3,000	—
自己株式の純増減額(△は増加)	△2,439	△714
配当金の支払額	△2,300	△2,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,909	△2,833
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,711	1,137
現金及び現金同等物の期首残高	12,386	12,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,675	13,694

(4)継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	62,265	1,859	64,125	—	64,125
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	229	229	(229)	—
計	62,265	2,089	64,355	(229)	64,125
営業利益	8,578	1,116	9,695	—	9,695

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	薬業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	64,075	1,849	65,925	—	65,925
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	230	230	(230)	—
計	64,075	2,079	66,155	(230)	65,925
営業利益	9,338	1,132	10,471	—	10,471

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業の主要製品又は内容
薬業……………医薬品、農業薬品
不動産事業……………不動産賃貸、ビルメンテナンス他

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。